

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 8 月 4 日 (2016.8.4)

【公開番号】特開 2015-4708 (P2015-4708A)

【公開日】平成 27 年 1 月 8 日 (2015.1.8)

【年通号数】公開・登録公報 2015-002

【出願番号】特願 2013-128287 (P2013-128287)

【国際特許分類】

G 0 3 G 5/05 (2006.01)

G 0 3 G 5/14 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 5/05

G 0 3 G 5/14 1 0 1 D

G 0 3 G 5/14 1 0 1 F

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 6 月 16 日 (2016.6.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

支持体、該支持体上に形成された下引き層、該下引き層上に形成された電荷発生層、および該電荷発生層上に形成された正孔輸送層を有する電子写真感光体の製造方法であって、

該製造方法が、

電子輸送物質を含む粒子を水系分散媒に分散させて分散液を調製する工程、

該分散液の塗膜を該支持体上に形成する工程、および

該塗膜を加熱することにより、該下引き層を形成する工程

を有し、

該下引き層を形成する工程において、該塗膜を加熱する温度が、該電子輸送物質の融点以上の温度であることを特徴とする電子写真感光体の製造方法。

【請求項 2】

前記下引き層を形成する工程において、前記塗膜中に含まれる前記電子輸送物質を熔融させる請求項 1 に記載の電子写真感光体の製造方法。

【請求項 3】

前記分散液が、

( i ) 前記電子輸送物質を含む粒子と、樹脂および / または架橋剤を含む粒子と、を水系分散媒に分散させた分散液、または

( i i ) 前記電子輸送物質、ならびに、樹脂および / または架橋剤を含む粒子を水系分散媒に分散させた分散液である請求項 1 または 2 に記載の電子写真感光体の製造方法。

【請求項 4】

前記樹脂および / または該架橋剤が、前記電子輸送物質の熔融物に溶解している請求項 3 に記載の電子写真感光体の製造方法。

【請求項 5】

前記樹脂が、ポリアミド樹脂、ブチラール樹脂およびアセタール樹脂からなる群より選択される少なくとも 1 つである請求項 3 または 4 に記載の電子写真感光体の製造方法。

## 【請求項 6】

前記架橋剤が、イソシアネート化合物およびブロックイソシアネート化合物からなる群より選択される少なくとも 1 つである請求項 3 または 4 に記載の電子写真感光体の製造方法。

## 【請求項 7】

前記水系分散媒が水を含有し、該水の含有量が、前記水系分散媒の全質量に対して 30 質量 % 以上である請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の電子写真感光体の製造方法。

## 【請求項 8】

前記水系分散媒が、メタノールおよびエタノールからなる群より選択される少なくとも 1 つを含有する請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の電子写真感光体の製造方法。

## 【請求項 9】

前記水系分散媒における前記水の含有量と、前記メタノールおよび前記エタノールからなる群より選択される少なくとも 1 種の含有量とを合計した含有量が、前記水系分散媒の全質量に対して 60 質量 % 以上である請求項 8 に記載の電子写真感光体の製造方法。

## 【請求項 10】

前記水系分散媒における前記水の含有量と、前記メタノールおよび前記エタノールからなる群より選択される少なくとも 1 種の含有量とを合計した含有量が、前記水系分散媒の全質量に対して 100 質量 % である請求項 9 に記載の電子写真感光体の製造方法。

## 【請求項 11】

前記電子輸送物質が、イミド化合物およびキノン化合物からなる群より選択される少なくとも 1 つである請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に記載の電子写真感光体の製造方法。

## 【請求項 12】

前記塗膜を加熱する温度が、200 以下である請求項 1 から 11 のいずれか 1 項に記載の電子写真感光体の製造方法。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、支持体、該支持体上に形成された下引き層、該下引き層上に形成された電荷発生層、および該電荷発生層上に形成された正孔輸送層を有する電子写真感光体の製造方法であって、該製造方法が、電子輸送物質を含む粒子を水系分散媒に分散させて分散液を調製する工程、該分散液の塗膜を該支持体上に形成する工程、および該塗膜を加熱することにより、該下引き層を形成する工程を有し、該下引き層を形成する工程において、該塗膜を加熱する温度が、該電子輸送物質の融点以上の温度であることを特徴とする電子写真感光体の製造方法に関する。

## 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】